

石川県スポーツトレーナー連絡協議会

令和5年度第4回理事会議事録

日 時：令和5年9月19日（火） 20時～20時53分

会 場：オンライン会議

出席者：北岡克彦、常盤和成、田中良和、守山成則、西川典孝、俵大輔、吉本真樹、
村松僚太、定池 寿、樋口武史

－10名－（会長、理事9名）

【議 題】

報告事項 1；第4回理事会議事録について

田中理事（総務部長）より、令和5年度4回理事会議事録がメールにて送付済みと報告。

報告事項 2；会計報告について

田中理事（会計代理）より、5月16日～9月19日までの会計が報告。承認。

報告事項 3；かごしま国体石川県選手団激励会について

田中理事、西川理事（柔道連盟から）より報告。北岡会長が参加できないということで整理券をもらい、スポーツドクター分で出席（本会会計から拠出なし）。9月18日（月祝）ホテル日航金沢4階「鶴の間」17時～。3年ぶりに規制無しの開催の激励会であり、知事が交代したこともあり盛会であった。

協議事項 1；会計について

田中理事（会計代理）より説明。常盤理事長、橋場監事とともに通帳、現金、領収証などを整理し今回の会計報告を作成。今年度中は田中理事が会計代理を行う。来年度から新会計代理に引き継ぐ。田中が会計代理で承認。

守山理事から現金は確認できたかと質問があり、確認できたと回答。

協議事項 2；金沢マラソン2023 トレーナー活動について

守山理事より説明。①市側の事前研修会が9月30日、10月1日で開催。どちらに参加するか分からない人の確認。②本会自薦研修会の開催を市側研修終了後の俵学術部長と相談。10月4日、5日を提案し4日（水）20時開始に決定（ハイブリッド開催）。案内文は俵理事作成。内容は去年と変わりなし。認定継続研修として1単位1500円。トレーナー活動参加以外の会員、準会員も参加可能。③教護所トレーナーの昼食については全員1000円を現物支給することに決定。④これまで産展4号館で実施していたブース活動について（コロナのため中止状況）、市側より8月に入り再開可能との連絡があり、市と本会、柔道整復師会で協議。市：前回と同様の形で本会と柔道整復師会で実施の提案（専門学校ブースなし）。柔道整復師会は、これまでのブース活動の経験から救護活動のみを実施ということで独自ブースの実施

をしたい意向。本会として来年度の活動から産展 4 号館での活動を実施するかどうかの意見を伺いたい。

本会だけだと人数確保が難しい柔道整復師と共同でやっていく方が良い。本会としても慰安的なマッサージはやめる方向で考える。本会だけであると人数が集まらないため、本会以外の参加団体の会員にも声をかけ研修を行いブース活動に参加してもらう方法もある。走路救護活動に出ることのできない会員の活躍の場でもある。来年のことなのでもう少し協議して方向性を決めていく。産展 4 号館ブースも救護所活動の一ブースとしてゴール後救護所と協力しながら実施する。人数に限られるのであれば、その人数で出来る範囲の活動を行う（その方法もあるかと思う）。等の意見が出る。

来年までの継続協議（大会活動後に協議）となった。

協議事項 3 ; 本会へ依頼の講習会・研修会の講師謝金について

田中理事より資料に沿って説明。

事務手数料として講師料に関して 10%を本会会計に入れてもらう。交通費、資機材費についてはそのまま講師に渡す。実施時期は本理事会後より施行。文章として規程に付け足し、会員にも周知する。

協議事項 4 ; 石川県スポーツ協会維持会員について

田中理事より毎年拠出している標記維持費について説明。本会会計も厳しい状況なのでスポーツ協会の勝田氏にもどんなお金か話を聞く。今年度は支払うことで承認。

協議事項 5 ; その他

特になし。

協議事項は全て終了。令和 5 年度第 5 回理事会を令和 5 年 10 月 17 日（火）と決定。令和 5 年度第 4 回理事会は終了。

（議事録作成：田中良和〈総務部〉）